

輪島市町野町  
(マチノマチ)

Collaboration project with Schools of Social Work in Japan

# DWAS-JAPAN



日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
JAPANESE ASSOCIATION FOR SOCIAL WORK EDUCATION

学生のチカラ  
PROJECT

能登半島コミュニティサポート

## ワークキャンプ 2024

### 第2期・第3期



#### 参加者募集

**第2期** 名古屋発組 4/26 (金) / 金沢発組 4/27 (土) ~ 4/29 (月)

**第3期** 名古屋発組 5/2 (木) / 金沢発組 5/3 (金) ~ 5/6 (月)

#### スケジュール

※詳細は参加確定後にお知らせします。

【第2期】 4/26 (名古屋発) or 4/27 (金沢発) ~ 4/29

【第3期】 5/2 (名古屋発) or 5/3 (金沢発) ~ 5/6

##### ◆ 4/26 (名古屋発組)

15:00 名古屋駅集合・出発 ~バス移動~  
20:00 北陸学院大学ボランティアベース 泊 (寝袋)

##### ◆ 4/27 (金沢発組)

09:00 金沢駅集合・出発 (名古屋組と合流)  
~輪島市町野町 (マチノマチ) 着 活動 (PM)

##### ◆ 4/28 町野町で活動 (AM・PM)

◆ 4/29 町野町で AM 活動後 11:30 頃現地出発 ~移動~  
17:00 頃 金沢組解散 →名古屋組バスで名古屋へ~  
21:00 頃 名古屋組解散

##### ◆ 5/2 (名古屋発組)

15:00 名古屋駅集合・出発 ~バス移動~  
20:00 北陸学院大学ボランティアベース 泊 (寝袋)

##### ◆ 5/3 (金沢発組)

09:00 金沢駅集合・出発 (名古屋組と合流)  
~輪島市町野町 (マチノマチ) 着 活動 (PM)

##### ◆ 5/4 町野町で活動 (AM・PM)

##### ◆ 5/5 町野町で活動 (AM・PM)

◆ 5/6 町野町で AM 活動後 11:30 頃現地出発 ~移動~  
17:00 頃 金沢組解散 →名古屋組バスで名古屋へ~  
21:00 頃 名古屋組解散

※ 名古屋発組の方は第2期 4/26 夜及び第3期 5/2 夜、北陸学院大学ボランティアベース (最大10名) に無料宿泊可能です。  
ご希望の方はフォームからお申込ください。

#### 活動内容

輪島市町野町の『輪島市ふるさと体験実習館』を活動拠点とし、現地の被害状況調査や地域住民との対話によりニーズを把握し、家屋の片付けなどを行います。地域住民それぞれの生活再建やコミュニティ形成支援、イベントのお手伝いなど、状況に応じてさまざまな活動を予定しています。

#### 宿泊場所等

能登町齊和コミュニティセンター (真宗大谷派奥能登 VC) または輪島市ふるさと体験実習館に分泊します。当日の宿泊者数によって、変更があり得ますが、いずれの場合も送迎いたします。

※ 電気は通っていますが、上下水道は完全復旧していない地域もあります。

※ 食事は移動途中のコンビニ等で購入、入浴は自衛隊風呂やシャワー施設の予定です。

#### 募集人数・対象

### 15名程度

※ 個人の場合は応募フォームの入力をお願いします。 ※ ゼミ単位等の参加は教員がまとめてソ教連にご相談ください  
※ 相談専用メールアドレス saigai@jaswe.jp ※ 募集対象：ソ教連会員校の学生を原則とする

詳しくは裏面 (2枚目) または Web▶で



注) DWAS (ディーワス) は Disaster Welfare Assistance Student の略、災害時の福祉支援に取り組む学生たちという意味です。



日本ソーシャルワーク教育学校連盟  
JAPANESE ASSOCIATION FOR SOCIAL WORK EDUCATION

# 学生のチカラ PROJECT

## この第2期・第3期 ワークキャンプについて

全国の福祉系大学等 250 校で組織する日本ソーシャルワーク教育学校連盟（ソ教連）では、能登半島地震発生直後の現地視察以降、学生ボランティアによる災害支援活動をサポートしてきました。

具体的には 3 月 25 日から 3 月 29 日の間、全国の大学から集まった 15 名の学生による第 1 期ワークキャンプチームが、被災されたお宅の家財の整理や貴重品の取り出しなどを行いました。

災害を知った日から、「何かできないだろうか」、「ボランティアに参加したいがどうすればよいだろう」という思いを持っている全国の学生がたくさんいます。能登半島の各被災地はまだ大変な状況です。ぜひ学生の皆さんのオモイをカタチに！、このワークキャンプに参加をしていただけることを願っています。

ワークキャンプは合宿型の被災地支援活動（ボランティア）です。

今回は特に輪島市町野町（マチノマチ）という地域にうかがい、住民の皆様と対話しながら、その時々ニーズに対応する予定です。

## 必要なもの

- ◆ 宿泊費：2,000 円（期間中の宿泊先への運営協力金として現地で徴収）
- ◆ 交通費：集合場所（金沢駅）までの往復交通費
- ◆ 食費：コンビニエンスストアやスーパーで購入する飲食費
- ◆ 着替え：宿泊先に洗濯設備はあります（ただし被災者の方優先で使用）
- ◆ 装備：ボランティア活動の際に必要な動きやすい服装、長靴（ワークブーツ）、滑り止め付き軍手、タオル、雨ガッパなど
- ◆ 保険証：けが等の際に備え、健康保険証と身分証明書（運転免許証や学生証など）
- ◆ その他：ボランティア保険に加入のこと（出発前に「天災プラン」に加入）  
ボランティア保険の加入方法は全国社会福祉協議会の案内ページ参照

## その他注意事項

- ◆ 全日程参加できる方を前提とします
- ◆ 現地では他大学および一般の方々との合同で活動する場合があります
- ◆ 集合・解散の引率はソ教連災害対応部会が担います
- ◆ 現地での活動中は現場のスタッフの指示等に従ってください

## 参加申込方法

右▶の二次元バーコードからフォームを開き、必要な事項を記入してください。  
定員になり次第締め切ります。

